

3月 中野ショートフィルムフェスティバル「ナカンヌ」初開催!

中野区を舞台または題材にしたオリジナル動画コンテストを開催しました。

記念すべき第1回目の応募総数は101作品。多彩な視点で中野の魅力を切り取った力作が集まりました。

第1回「ナカンヌ」表彰式の様子(3月8日)。審査員の上田慎一郎監督と受賞者のみなさん▶



2月6日まで
第2回「ナカンヌ」
作品を募集中



▲詳しくは、
区HPを
ご覧ください

4月 ヤングケアラーをテーマにしたショートアニメを公開「きかせてほしい きみのこと」

区と(株)MAPPA、(株)コントラールが共同でアニメを制作。アニメの制作過程が分かる特別展示も区役所などで実施しました。



▲区公式YouTubeで
ご覧になれます



写真で振り返る なかのの 2025

今年も残すとこ ろあとわずか。
写真とともに20 25年の出来事を
振り返ります。

5月 「アニメでつながる中野実行委員会」が発足



「中野チルナイトピクニック
～タ涼みアニメシアター～」

中野セントラルパークイーストの壁面に、プロジェクションマッピングを行い、名作アニメを上映しました。

▲当日の様子(8月22日～24日)



「NAKANOミューラル・
アニメロード」誕生(11月)

配電地上機器に描かれた
アニメの名作がまちを彩ります。

▲アニメの名作が描かれた
配電地上機器

区役所庁舎が開庁1周年

5月3日・4日、開庁1周年を記念し「ナカノバ大文化祭2025」を開催。ステージやワークショップなど、多くの人にぎわいました。

新庁舎は、「第38回日経ニューオフィス賞」において「クリエイティブ・オフィス賞」を受賞しました。自治体庁舎の受賞は全国で初めてです。



①「ナカノバ大文化祭2025」の様子、②区役所庁舎

7月 旧中野刑務所正門の曳家を実施

7月28日～8月5日、平和の森小学校新校舎建設のため、区の有形文化財である旧中野刑務所正門を壊さずそのままの状態で動かす曳家を実施。文化財を未來へつなぐための貴重な機会となりました。

曳家の様子は
区公式YouTubeで
ご覧になれます▶



曳家の様子▶

7月30日、中野区出身の囲碁棋士などを迎え、子どもも向け囲碁イベントを開催。子どもたちは、棋士による指導や対局という特別な体験に夢中になっていました。



①上野愛咲美棋士との対局の様子、
②上野梨紗棋士との対局の様子、
③藤澤一就八段から囲碁を教わる子どもたち



◀プレーパークで遊ぶ
子どもたちの様子



10月 江古田の森公園に区内初となる常設プレーパークを開設

10月20日、普段はできない水遊びや泥遊び、工作などができる遊び場を開設しました。自然の中で自由に遊ぶことができます。

▲プレーパーク開設日時
などはこちらから



中野サンプラザ南側広場の貸し出しが開始

10月31日、楽器演奏やダンス、大道芸などのパフォーマーに開放する「中野サンプラザパフォーマンスフィールド事業」を開始しました。中野のまちに、新しい文化とにぎわいを生み出します。

▲利用方法など
詳しくは、
こちらから

